

にしわき

広報



NEXT にしわき～ともに織りなすまちの未来へ



Contents

市長あいさつ	2
受賞者の皆さん	3
写真で見る10年のあゆみ	4～5
市民憲章・市歌	6～7

西脇市制 10 周年を迎えて

このまちに生まれたことを誇れる「西脇市」に

平成17年10月1日に旧西脇市と旧黒田庄町が合併し、新しい西脇市が誕生してから10周年を迎えました。旧市旧町の時代から、西脇市は悠久の歴史のなかで育まれた豊かな自然、伝統ある地場産業、住民同士の深い絆に支えられ、着実に歩んできました。これまで市政発展のためにご尽力くださった多くの方々に心から感謝申し上げます。

今、西脇市は次世代に向けて変革の真つただ中にあります。わが国全体の人口が減少していく中で、今年12月をめどに、地域特性や地域資源を最大限に生かした「西脇版総合戦略」を策定し、「地方創生」に向けた本格的な取り組みを始めまいります。

この地方創生の視点を踏まえながら、「経済・教育・住みやすさ」の復活を三つの柱に据え、将来に向かって着実に前進していくための施策を展開しているところです。

「経済」においては、「Made in NISHIWAKI」をキャッチフレーズに掲げて、西脇市で「ものづくり」をすること自体に価値を持たせ、多くの優良企業や新たに起業する若者たちにお越しいただくための施策を進めています。ファッション業界やデザイン関係への就職を希望する若者を播州織産地で受け入れる「ファッション都市構想」にも取り組んでいます。

「教育」においては、全小中学校への放課後学習支援員や学力向上スパーチャーターの配置を行うなど、子どもたちの基礎学力日本一を目指しています。

「住みやすさ」については、国道175号線をはじめ、国道427号線、JR鍛冶屋線跡の道路化事業、水害対策などに取り組んでいます。

また、今月18日には、茜が丘複合施設「みらいえ」がオープンします。この施設は、図書館・こどもプラザ・男女共同参画センター・コミュニティセンターの4つの機能を有する県下でも珍しい施設です。あらゆる世代の方々が集い、市民の皆さまに愛され、まちづくり・ひとづくりの拠点になるよう運営してまいります。

ほかにも、羽安町にある北播磨清掃事務組合の最終処分場跡地を利用した太陽光発電設備を11月から稼働させる予定です。

これらの諸施策が確実に進展しています。市民の皆さま、国・県をはじめとする関係諸機関・諸団体の皆さまのご理解とご支援によるものであります。あらためまして、皆



さまに深く感謝申し上げます。

新・西脇市が誕生して10年、市民の皆さまと行政との「参画と協働」は着実に根付いています。先人から引き継いだこの西脇市を子や孫の世代に伝えていくため、今を生きる私たちがそれぞれの立場で、これまでに以上に未来に対しての責任を果たしていく必要があります。

次の20年、30年の節目に向け本市のさらなる飛躍・発展のため、市民の皆さまの声を聞きながら全力で市政運営に取り組んでまいります。このまちに生まれたことを誇れる「西脇市」をともに創っていきましょう。

平成27年10月1日
西脇市長 片山 象三

栄えある賞を受賞される皆さん

本市の発展に尽力され、その功績が顕著な方や市民の模範となる善行のあった方を表彰します。



〔五十音順〕

市政功勞表彰

内橋 康一様

市公平委員会委員長、合山町区長などを歴任し、地方自治の進展に貢献

來住 壽一様

市長として地方自治の進展に貢献

故竹内 泰彦様

市連合区長会長、西脇区まちづくり委員会委員長などを歴任し、地方自治の進展に貢献

林 晴信様

市議会議員として地方自治の進展に貢献

早瀬 正之様

市議会議員として地方自治の進展に貢献

藤井 義輝様

西脇小売酒販組合理事長、市選挙管理委員会委員長などを歴任し、商業の振興と地方自治の進展に貢献

藤本 邦之様

市議会議員、市連合区長会長などを歴任し、地方自治の進展に貢献

藤原 一志様

市選挙管理委員会委員長、市連合区長会副会長などを歴任し、地方自治の進展に貢献

宮崎 邦男様

市農業委員会委員長、黒田庄町大伏区長などを歴任し、農業の振興と地方自治の進展に貢献

村井 公平様

市議会議員として地方自治の進展に貢献

善行表彰

グループひまわり

ひとり暮らし高齢者食卓会や地域活動支援センターの行事支援を通して、地域福祉の向上に寄与

りんごサークル

保育所や高齢者福祉施設等で人形劇やレクリエーション活動を続け、地域福祉の向上に寄与

まちづくり・地域活動賞

活き生きTUMA協議会

自発的なコミュニティ活動を展開し、地域の活性化に尽力

ガーデンボランティアしばざくらグループ

沿道や市内施設への花の植栽や花苗の無償提供を行うなど、美しいふるさとづくりに尽力

黒田庄地区まちづくり住民会議

自発的なコミュニティ活動を展開し、地域の活性化に尽力

日本のへそゴマ研究会

西脇市の新たな特産品開発のため、栽培技術と特産品化の研究に尽力

比延町

長年にわたり岡の山まつりの開催を通して地域の活性化に尽力

兵庫県立西脇北高等学校ボランティア部

花いっぱい運動や被災地支援など、積極的なボランティア活動を展開

兵庫県立西脇高等学校生活情報科

播州織ファッションショーの開催や図書館への点訳絵本の寄贈を通して地場産業のPRと障害者福祉の向上に寄与

感謝状

〔自治功勞〕

長井 孝章 様
長谷川俊雄 様

〔教育文化功勞〕

内橋 幸男 様
内橋 裕 様
大隅 昭幸 様
絹川 和明 様
藤原 久雄 様
村上 京子 様
山本 邦之 様
吉川 勝子 様

〔民生功勞〕

大久保恵司 様
大前 道廣 様
亀岡 澄子 様
來住 泰幸 様
丸山 芳一 様
南 久雄 様
森脇 繁和 様
山口 紅子 様
山本 國雄 様

〔産業経済功勞〕

生田 忠之 様
齋藤太紀雄 様
高瀬 章 様

〔善意〕

生命の貯蓄体操普及会西脇支部 様

● 主な出来事(2005~2015年)

- ◆2005年(平成17年)
- 新・西脇市誕生
- JR加古川線電化開業1周年
- ◆2006年(平成18年)
- 黒田庄ふれあいスタジアム竣工
- 双葉小学校体育館・特別棟竣工
- 市の木・市の花を制定
- のじぎく兵庫国体少年女子ソフトボール大会開催
- 市民憲章・市歌を制定
- ◆2007年(平成19年)
- 播州毛鉤が特許庁の地域ブランドに認定
- 都麻の郷交流グラウンド完成
- 播州織工房館オープン
- ◆2008年(平成20年)
- 播州織が特許庁の地域ブランドに認定
- 西脇小学校が景観形成重要建造物に
- 市内全域に防災行政無線を整備
- 矢筈の森公園オープン
- ◆2009年(平成21年)
- はやオクリーンセンター竣工
- 第1回西脇多可新人高校駅伝競走大会開催
- 土づくりセンター「ゆめあぐり西脇」竣工
- 新・西脇病院がグランドオープン
- ◆2010年(平成22年)
- 定住自立権構想中心市宣言
- 黒田庄地域総合事務所閉所
- ◆2011年(平成23年)
- 播州織総合素材展を地元開催
- 北はりま消防組合が発足
- 北はりま農産物直売所(北はりま旬菜館)がオープン
- ◆2012年(平成24年)
- 国道175号西脇バイパスが4車線化
- 「さすらいのプラチナワゴン」撮影
- にしわき上比延工場公園分譲開始
- 西脇南中学校校舎竣工
- ◆2013年(平成25年)
- 黒田庄和牛が特許庁の地域ブランドに認定
- 横尾忠則氏が西脇市初の名誉市民に
- 西脇工業高校野球部が甲子園初出場
- 双葉小学校校舎竣工
- ◆2014年(平成26年)
- 比延地区に移動販売車が巡回開始
- 公益財団法人新産業創造研究機構(NIRO)と包括連携協定を締結
- 日本のへそ時計の丘公園オートキャンプ場に交流施設オープン
- ◆2015年(平成27年)
- 市制10周年記念式典を開催
- 茜が丘複合施設「Miraie」オープン



平成24年

西脇南中学校校舎竣工



平成24年

にしわき上比延工場公園分譲開始



平成19年

西脇小学校で映画撮影



平成18年

のじぎく兵庫国体



平成17年

新西脇市誕生



平成25年

西脇工が夏の甲子園に初出場



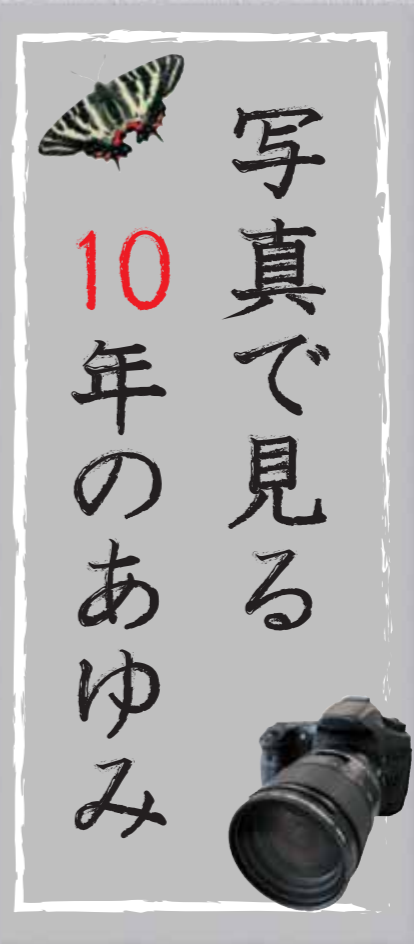
平成25年

横尾忠則さんに名誉市民称号



平成21年

西脇病院グランドオープン



平成20年

地域医療を考えるフォーラム開催



平成27年

上戸田浄水場竣工



平成26年

姉妹都市提携45周年市民ツアー



平成22年

福地上比延バイパス開通



平成21年

土づくりセンター(ゆめあぐり西脇)竣工



平成27年

茜が丘複合施設「Miraie」開館



平成24年

池田政之さん脚本のドラマ撮影



平成24年

国道175号西脇バイパス4車線化

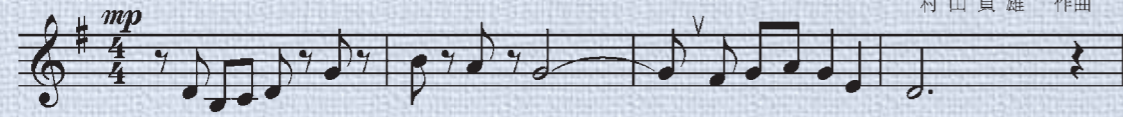


平成23年

北はりま旬菜館オープン

西脇市歌

中川 安一 作詞
村山 貞雄 作曲



あさーひ ひ た さ す ー ひ やー の た に
か こー の た か せ に ー た つー に じ の
た かー の み ね み ね ー さ くー は な と



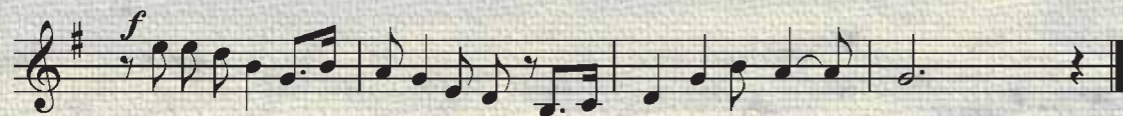
は ゆー る す ず ぼ り ー い やー の お か
か けー は し に お う ー あ やー に し き
き おー い た つ ひ ぞ ー は ずー み あ る



み どり に ひ かー る つ まのー のー や
ゆ た か に そ めー て お る とー こー る
わ れ ら の あ ゆー み す こ やー かー に



あ き は こ が ね の み を む す ぶ
の ぼ る け む り も く も に い る
て に て と り つ つ い ざ ゆ か ん



の び る に しー わー き ひー ら け わ がー し
の び る に しー わー き ひー ら け わ がー し
の び る に しー わー き ひー ら け わ がー し

(1番)
朝日ひたさす 比也の谷
映ゆる鈴堀 伊夜の丘
みどりに光る 都麻の野や
秋は黄金の 実を結ぶ
伸びる西脇 展けわが市

(2番)
加古の高瀬に 立つにじの
かけはしにおう 綾にしき
ゆたかに染めて 織るところ
のぼる煙も 雲に入る
伸びる西脇 展けわが市

(3番)
多可の峰々 咲く花と
さおい立つ日ぞ はずみある
われらの歩み すこやかに
手に手とりつつ いざゆかん
伸びる西脇 展けわが市

西脇市民憲章



わたしたちの西脇市は、豊かな自然の中で、これまでの歴史・伝統・文化を大切にしながら、織物を産業の中心として栄えてきました。

わたしたちは先人たちのたゆみない努力によって築かれたこのまちを受け継ぎ、次の世代の人々が誇りと愛着を持てるふるさとにするために、新しい時代を切り拓いていかなければなりません。

このまちで暮らすすべての人が、自然を愛し、互いに思いやり、支えあいながら、喜びと生きがいを実感できるよう、心豊かで魅力あふれるまちをつくるために、ここに市民憲章を定めます。

わたしたち西脇市民は

- 明朗で誠実な人になりましょう
- 健康で明るい家庭をつくりましょう
- 支えあい住みよいまちをつくりましょう
- 自然を愛し豊かな心を育てましょう
- 青少年の夢と希望を育てましょう



市花「しばざくら」



織物を敷き詰めたような美しいピンクの花模様は、織物産業の興隆とともに発展した西脇市をイメージする花として、広く市民に親しまれています。

市木「さくら」



日本を代表する花木で、四季を通じてさまざまな装いを見せます。咲き誇る花の麗しさと泰然とした風格を持つその姿は、広く市民に愛されています。

市制10周年記念式典プログラム

とき／10月1日PM1:30～3:30 ところ／西脇市民会館

1. オープニング (ベル演奏)
2. 開式
3. 市民憲章朗唱
4. 国歌斉唱
5. 市制10周年記念ビデオ
「NEXTにしわき～ともに織りなすまちの未来へ」
6. 市長式辞
7. 市議会議長あいさつ
8. 表彰
9. 来賓祝辞
10. 中学生による未来への決意表明
11. アトラクション(西脇高校生による播州織ファッションショー)
12. 市歌合唱
13. 閉式

